

今
月

10

2024 OCT
No.777

令和6年10月10日発行
(毎月1回10日発行)

Information

インフォメーションたかまつ

高松商工会議所 会報

TOPIC

[企業は一日にして成らず]

創業100周年

多田文房堂

[経営お役立ち情報]

WEBマーケティング



TAKA MATSUI

多田社長の
モーニングルーティーン

朝の時間割

7:00 起床
前夜録画したニュースや経済番組などをコーヒーを飲みながらチェック
シャワーを浴びる

8:30 出社

8:50 朝礼・朝インプットした情報をすぐ
にアウトプット

よく飲むもの
朝はたいていブラックコーヒー。

こだわり
結婚して15年経ちますが、毎日かかさず妻への感謝を伝えています。

①新しいロゴを掲げた現在の社屋。
②社員が実際に仕事をしている現場を見
ていただくことで、お客さまに自社のオ
フィスや働き方をイメージしてもらうこと
ができるライブオフィス。
③初代多田伊三朗氏がオープンした築地
町の店舗。「多田文房堂」の名が入った
社用バイクも並んでいます。



さらなる百年を見据え オフィスの理想を形にする

創業100周年
株式会社多田文房堂
〒761-0302
高松市上林町501-1
TEL 087-8887-0378
FAX 087-8887-0378

ホームページ

文房具の世界を飛び出し、時代の中で
求められているオフィス空間のあり方を
追求してきた多田文房堂。「元気」を信
念に、新たな挑戦を加速してきた6代目
多田社長に、1世紀にわたる歩みと展望
する未来像をお聞きしました。

事業内容について 教えてください。

「文房堂」という社名から文具の販売と
いうイメージをよく持たれます。領域は
もつと広く、オフィス空間をより良くしま
しょう、というのがコア業務です。

具体的には、事務用品や事務器類、福祉
施設用品、オフィス家具では新品とリサイ
クル品の両方を扱い、民間企業や病院、福
祉施設、学校、官公庁まで幅広いお客様
先に日々提案しています。

今年に入つてからは、防災関係のお問い合わせ
も多々いただいていますね。地震や
風雨災害に備え、備蓄品の収納、取り出し
売りっぱなしではなく再利用に取り組んで
います。環境省が定めたエコアクション21の
認証も受けました。

信販売が台頭してくるという大きなターニ
ングポイントを迎えます。当社も筆記用具
などを扱う店売りから転換を決め、文具、
オフィス家具、OA機器の3本柱で2000
年代をスタートしました。

2004(平成16)年、末広町に社屋を移
転し、2013(平成25)年には母である和
世が社長に就任しました。その間、2007
(平成19)年からリサイクルオフィス家具の
販売やオフィス家具のクリーニングサービス
を開始。SDGsに「作る責任」「使う責任」
とあります、その間の「扱う責任」として、
売りっぱなしではなく再利用に取り組んで
います。環境省が定めたエコアクション21の
認証も受けました。

2015年頃からは、オフィスのトータル
プロデュースにより、効率的で働く人にやさ
しい職場環境の実現を目指してきました。

長年培った経験で、オフィスに関するこな
らば建築分野以外は、なんでも自社でお応
えできると自信しています。そこで2018
(平成30)年、私が代表取締役に就任したの
を機に、会社のロゴを変更。扱っているのが
「文房具」だけじゃないということをアピ
ールできるものにしました。

2020(令和2)年に現在地である高
松市上林町に新社屋が完成し、ライブオ
フィスをオープン。現在は、販売管理や顧客
管理のソフトも取り扱い、ソフトウェアロボッ
トが仕事をこなしていくというRPAの紹
介なども行っています。

創業から現在までのあゆみについて 教えてください。

やす

い管理の仕組みなどを紹介してい
ます。

1924(大正13)年に私の曾祖父である
多田伊三朗が高松市築地町にて文房具店
を開業したと言われてきましたが、叔祖父
の話によると自宅があつた松島町で商売を
始め、すぐに築地町に移転したのではないか
ということです。その後、1952(昭和27)年
に私の祖父である恵勇しげおが有限会社多田文
房堂を設立しました。株式会社に組織変更
したのは父・金市が代表となつた2001
(平成13)年ですが、その頃文具の世界も通
じたのは父・金市が代表となつた2001
(平成13)年ですが、その頃文具の世界も通

経営者として大切にしている ことや信条を教えてください。

営業としてがんばっていた母が大切にし
ていたのが「元気」。女性の営業が珍しい時
代、大変なこともあつたと思いますが、悪い
ことが起きたからと落ち込まず、元気で働
くというマインドを持ついると、物事は好
転するというのが持論でした。そんな母の
背中を見て育つたので、私も「元気」である
ことを大切にしています。

今後のビジョンについて 教えてください。

大きい夢で言うと、無重力の宇宙で働く
オフィス空間も創造していきたい。実はさほ
ど遠い未来の話ではないと思っています。その
ためには、新しい情報に常にアンテナを張
り、ビジョンは口に出すと決めています。
足元でいうと、企業のセキュリティ対策に
注力しています。商工会議所さんから勧めら
れ、営業職全員がe-Tパスポートの資格を取
得。確かな知識を持つてご提案できるよう
なり、成果を感じています。本格的なDXの
導入には莫大な費用がかかりますが、限ら
れた予算の中でDXに近づけ、セキュリティ
も保ちつつ、今後、コストダウンが起これば、
すぐにシフトしていくというシステムをお
客さまと一緒に考えていただきたいですね。